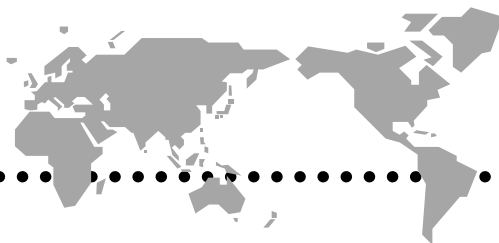


小学校



2

「この気持ちを世界へ」を歌いユニセフ募金

愛知県知多郡美浜町立布土小学校

報告者 榊原 英記 先生

私ども布土小学校6年生は「総合的な学習の時間」において国際理解学習に取り組んできた。1学期には、自分の興味を持った国について、人口・首都・面積・民族・国旗などを調査する活動をおこない、2学期には、外国の料理・スポーツ・遊びなど児童がみずから考え、主体的に取り組む活動を通して「学び方」を身につけさせたいと考えた。

世界の国々についての理解が深まってきたところで、世界にある戦争や対立・開発途上国の飢餓の現実などを子どもたちに伝え、その意義を十分理解させた上で、ユニセフ募金に取り組みせようとした。

学習発表会当日は、国際理解の学習について学んだことを劇にして体育館のス



テージで発表した。劇の後はユニセフの精神を表すために担当教師が自作した歌「この気持ちを世界へ」を全員で合唱し、ユニセフ募金に対する意識の高揚を図った。その後、会場の保護者や地域の人たちにもユニセフ募金の呼びかけをおこなった。

